

32405 人と動物との共生環境づくりの推進
(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。

1 狂犬病予防

狂犬病予防法に基づく、畜犬登録、狂犬病予防注射接種率向上のため市町村と協働して啓発活動を行った。

2 動物愛護

動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬の放し飼い防止の指導、野犬の捕獲、飼えなくなった犬や猫の引き取りを行った。

(1)平成22年度月別犬捕獲等業務、咬傷事故届及び猫収容数

平成23年3月31日現在

区分 月別	犬捕獲等業務				咬傷事故届	猫収容頭数
	犬捕獲頭数	犬引取頭数	犬返還頭数	犬処分頭数(※)		
平成22年4月	9	1	1	9	2	39
5月	3	3	0	6	1	78
6月	3	4	2	5	0	39
7月	6	10	4	12	2	39
8月	3	2	0	5	3	28
9月	11	10	2	19	1	32
10月	7	2	3	6	0	28
11月	9	2	4	7	1	14
12月	2	0	0	2	0	7
平成23年1月	14	3	0	17	1	1
2月	9	3	1	11	0	2
3月	1	2	2	1	1	5
計	77	42	19	100	12	312

※犬処分頭数＝殺処分＋譲渡数

(2)特定動物の飼養状況

平成23年3月31日現在

飼育場所	種類	頭数	目的
名張市	ニホンザル	1頭	愛玩用

325 感染症対策の推進

32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. エイズをはじめとする性感染症のまん延を防止するため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
3. 結核患者の早期発見・早期治療のため、接触者健康診断を実施し、まん延を防止します。

1 感染症の予防事業

各種感染症の予防対策と防疫対策の推進を図り、患者発生防止に努めた。

(1) 感染症発生状況(結核を除く)

平成23年3月31日現在

分類	疾患名	届出件数
一類感染症	—	0件
二類感染症	—	0件
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症、 細菌性赤痢	30件
四類感染症	A型肝炎	1件
五類感染症	麻しん、急性脳炎、破傷風、梅毒	5件

(2) 検疫通報

通報件数 0件

(3) 行政検査実施状況

平成23年3月31日現在

疾患名	件数
腸管出血性大腸菌感染症	564
インフルエンザ	1
手足口病	1
ウイルス性髄膜炎	1
流行性耳下腺炎	1
無菌性髄膜炎	1

(4) 感染予防教育実施状況

実施日	内 容	参加者
平成22年7月28日	「感染症・食中毒の予防及びまん延防止について」	伊賀市社会福祉協議会 訪問介護員、通所介護員、 訪問看護員 80名

2 エイズ対策事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

(1)相談、検査状況 平成23年3月31日現在

	男	女	計
エイズ相談件数	25	14	39
エイズ検査件数	41	21	62

(2)普及啓発状況

エイズを含めた性感染症の予防と、患者及び感染者に対する差別や偏見の解消を図る事を目的に普及啓発を実施した。

1)健康教育の実施

実施日	内 容	参加者
H22年8月26日	「思春期の子どものころとからだ」 講師:金丸産婦人科 院長 金丸恵子氏	伊賀市立小学校 保護者他32名

2)キャンペーン等の実施

実施日	内 容	対象者
H22年10月8日	コープ啓発	来場者 106名
H22年10月11日	名張市体育・健康フェスタにおいてエイズ啓発コーナーの設置	来場者 100名
H22年11月30日	世界エイズデー街頭キャンペーンの実施	住民 1,000名
H22年11月24日 ～ 12月10日	伊賀庁舎にて世界エイズデー啓発コーナーの設置	来庁者 200名



レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者への理解と支援の意思を表すシンボルです。

(3)特定感染症検査

平成23年3月31日現在

	男	女	計
梅毒検査件数	40	20	60
B型肝炎検査件数	47	33	80
C型肝炎検査件数	46	33	79

3 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、結核健康診断を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回感染症診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

(1) 結核健康診断実施状況

ア 乳幼児等予防接種実施状況

平成23年3月31日現在

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG 接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 735人	723人	98.4%
	名張市 659人	629人	95.4%

イ 学校健康診断

(ア) 小中学校(職員)

平成23年3月31日現在

区分	対象者数A	精密検診 対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果				
				異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者	不明
小学校	702人	3人	0.4%	1人	0人	0人	0人	2人
中学校	357人	1人	0.3%	0人	0人	0人	0人	1人

(イ) 高等学校以上(生徒・職員)

平成23年3月31日現在

学校別 区分	対象者数	X線撮影		精密検診					
		受診者数	受診率%	対象者数	異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者	不明
高等学校 (生徒)	1,623	1,618	99.7%	3	1	1	0	0	1
その他学校 (生徒)	44	44	100.0%	0	0	0	0	0	0
高等学校 (職員)	588	587	99.8%	10	10	0	0	0	0
その他学校 (職員)	20	20	100.0%	0	0	0	0	0	0

ウ 一般住民健康診断

平成23年3月31日現在

区分 市別	X線撮影			精密検診					
	対象者数	受診者数	受診率%	対象者数	受診者数	異常なし	その他疾病	結核発病の恐れ	結核患者
伊賀市	26,730	4,526	16.9%	138	53	11	42	0	0
名張市	12,156	1,093	9.0%	28	15	2	13	0	0

エ 事業所検診実施状況

平成23年3月31日現在(単位:人)

X線撮影		
保健所実施数	その他実施数	計
0	5,887	5,887

(2) 結核健康診断実施状況

平成23年3月31日現在

区分		検診 実人員	ツベルク リン反応	BCG 接種	QFT 検査	直接 撮影	喀痰 検査	患者 発見数
患者家族検診	保健所実施分	94	7	0	64	77	0	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0	0	0
管理検診	保健所実施分	17	0	0	0	21	0	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 病状別受療状況 (潜在性結核感染症含まず)

平成22年12月31日現在

区分	合計	活動性肺結核				活動性 肺外結核	不活動 性結核	活動性 不明
		喀痰塗抹 陽性	その他結 核菌陽性	菌陰性・ その他	計			
計	56	10	6	2	18	4	33	1
入院	8	5	1	1	7	1		
うち18条,19 条,20条適用者	4	4	0	0	4	0		
在宅医療	14	5	5	1	11	3		0
医療なし	34	0	0	0	0	0	33	1
治療状況不明	0	0	0	0	0	0		0

イ 市別新登録患者数(潜在性結核感染症含まず)

平成22年12月31日現在

区分	市別		
	計	伊賀市	名張市
22年新登録患者数 (潜在性結核感染症含まず)	27	10	17

ウ 登録及び登録除外の状況

平成22年12月31日現在

21年末現在 登録数	年内登録			22年内登 録除外	22年末現 在登録数
	新規	転入	計		
60	29	0	29	31	58

エ 新登録患者の年齢別・病型別分類

平成22年12月31日現在

年齢	病型	計	病型			潜在性結 核感染症
			活動性 肺結核	活動性 肺外結核	不明・ その他	
計		29	22	5	0	2
0～4		0	0	0	0	0
5～9		0	0	0	0	0
10～14		0	0	0	0	0
15～19		0	0	0	0	0
20～29		1	1	0	0	0
30～39		0	0	0	0	0
40～49		2	2	0	0	0
50～59		3	1	1	0	1
60～69		6	5	0	0	1
70～		17	13	4	0	0

(4) 結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率 平成22年12月31日現在

市別		計	伊賀市	名張市
人口 (H22.10.1現在)		177,492	97,215	80,277
死亡核	総数	2	1	1
	率 (10万対)	1.1	1.0	1.2
罹患率	総数	27	10	17
	率 (10万対)	15.2	10.3	21.2
有病率	総数	22	10	12
	率 (10万対)	12.4	10.3	14.9



(5) 結核対策特別促進事業

ア 目的

独居生活者・高齢者世帯など、家族・周囲の者の協力が得られず、服薬中断の可能性が高いと思われる患者を中心に、定期的に保健師による服薬支援を行い、治療の必要な患者が確実な服薬ができるよう、医療機関と保健所が連携を図り、地域での服薬支援体制の充実を図る。

イ 事業内容

- (ア) 訪問・電話連絡等で定期的に患者及び家族に服薬・受療状況の確認・支援を行った。
- (イ) 医療機関でのDOTSカンファレンスに参加し、服薬支援状況・結果等を報告した。「訪問結果報告書」「面接報告書」を使用して、医療機関との情報共有を行った。

ウ 結果

定期的な服薬確認により本人への意識付けとなり、飲み忘れ・服薬量の勘違いを防ぐことができた。また、家族に対しても服薬支援を行うことで家族内で支援環境が出来、より確実な服薬・受療ができた。

また、定期的に開催されるDOTSカンファレンスに参加したり、面接・訪問結果を医療機関に報告することで、入院中からの患者の情報を提供して頂くことができ、よりよい支援を行える体制が出来た。

(6) 22年末登録者数内訳

① 発見時症状

呼吸器症状	13
呼吸器症状 + その他	18
その他症状	11
症状なし	14
計	56

※22年末登録患者56名のうち、呼吸器症状もしくは呼吸器症状+その他の症状等で発見される場合が55.4%と半数を占める。肺結核の患者が多いためと考えられる。また、症状なしでの発見が2割以上あり、職場健診・定期健診などで発見されている。これらの健診が早期発見に繋がっていると考えられる。

② 合併症

糖尿病	6
HIV	0
じん肺	1
その他	28
計	35

※22年末登録患者56名のうち、他疾患治療中、経過観察中の者が62.5%であった。特に糖尿病による合併が10.7%あり、結核だけでなく、合併症の管理も必要な者が多い。

331 健康づくりの推進

33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

主な取組内容

1. ますます進展する少子高齢社会において、質の高い健康文化を築き、多くの高齢者が生き生きと生活している「健康長寿地域伊賀」を目指します。そのために 県民、市、学校、医師会、企業等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきます。
2. 各種保健関係データを収集・分析することにより、伊賀地域における健康課題を抽出しシステム化するとともに、市との協働により、健康づくりホームページの作成に取り組み健康に関する情報提供を進めていきます。
3. 市との協働により、食生活、たばこ、健康ウォーク、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて取り組み、健康づくり運動の輪を広げていきます。

1 健康づくり総合推進事業

伊賀保健福祉事務所では、ますます進展する少子高齢社会に向け、働く世代を中心に健康づくりに対する気運を高めることにより、高齢になっても多くの方がいきいきと現役で生活している「健康長寿地域伊賀」を目指します。

(1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会の開催

開催日	委員出席者数	内 容
平成22年 7月15日	10名	・委員紹介 ・報告事項 ・意見交換
平成23年 2月24日	11名	・報告事項 ・意見交換

(2) 懇話会主催研修会の開催

日 時	場 所	演 題	講 師	参加者数
平成23年 2月24日	県伊賀庁舎 第6会議室	「知って安心 結核のCommon Sense」	国立病院機構 三重中央医療センター 名誉院長 坂井隆	40名

2 保健師活動状況

(1) 管内保健師設置状況 平成23年4月1日現在

区分	市名	総数	保健福祉 事務所	伊賀市	名張市
	設置人員				
		39	6	19	14

3 教育・研修

- (1) 管内保健師業務研修会
期間:平成22年12月27日
内容:災害研修図上シミュレーション訓練
参加者:保健師 27人
- (2) 東海北陸ブロック保健師等研修会
期間:平成22年7月21日～7月23日
参加者:保健師 5名
- (3) 地域保健看護リーダー及び幹部技術研修
期日:平成22年8月27日
場所:県庁厚生棟
参加者:保健師 2名
- (4) 災害看護研修(保健師編)
期日:平成22年9月17日
場所:三重県看護研修会館
参加者:保健師 2名
- (5) 保健師人材育成研修会
期日:平成23年2月7日
場所:JA三重健保会館
参加者:保健師 3名
- (6) 保健師人材育成研修
期日:平成23年3月7日
場所:吉田山会館
参加者:保健師 3名
- (7) 公衆衛生看護管理者研修(実務管理)
期間:前期 平成22年5月24日～6月1日
後期 平成23年1月12日～1月14日
場所:国立保健医療科学院
参加者:保健師 1名

33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 特定多数の県民が適正な食生活を営む力をつけるために給食施設指導を充実します。
2. 幼少の時から、バランスのとれた楽しい食生活を営む力を身につけ、自分の健康に意識を持った県民をつくるため、幼児期からの食育を推進します。
3. みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

1 健康食育推進事業

(1) 朝食欠食幼児ゼロ推進事業

幼児期の朝食欠食を防ぎ、幼児期からの健康的な食生活の実践を推進するため、地域リーダーや保護者に対して研修や支援を実施しました。

研修会

開催日等	開催場所	対象団体	人数	内容
平成22年7月14日	名張市武道交流館 いきいき	名張市 保育士、栄養士等	37名	食物アレルギーの基本と給食 における対応について
平成22年9月6日	栄養指導室	行政栄養士、 地域活動栄養士	15名	乳幼児の食物アレルギーへの 対応～給食とおやつの実際
平成22年4月～3月 (11回)	上野勤労者体育館 他	キッズサッカース クール保護者	延142名	食育・夏バテしない食生活、食 品衛生、地産地消 等
平成22年12月21日 ～ 22日	東部保育園	保育所長、保育士、 栄養士	41名	キッズクッキングの手法につ いて研修

(2) 食事バランスガイド地域協働啓発事業

エネルギーの過剰摂取や栄養の偏りを防ぐための食事バランスガイドの活用を図るため、地域の市民団体等と協働し、県民への普及啓発を行いました。

リーダー研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成22年5月27日	千歳公民館	介護予防教室参加者	30名	高齢者の食と健康
平成22年12月8日	桔梗が丘高等学校	高校3年生	40名	生涯を通じた健康づくり～食を中心に

協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成22年10月8日	コープみえ2010 くらしの活動交流会	コープみえ会員	約100名	上野フレックスホテル
平成22年10月11日	名張市体育・ 健康フェスタ	住民	約100名	名張市総合体育館
平成22年11月7日	三重県歯科保健大会	参加者	約200名	伊賀市文化会館

(3) 給食施設強化事業

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行いました。

ア 給食施設従事者研修会

開催日	開催場所	対象者	内容
平成22年11月19日	県伊賀庁舎大会議室	管内給食施設従事者	・公衆衛生の視点からの生活習慣病予防 ・給食施設における衛生管理について ～食中毒発生の事例から学ぶ～

イ 特定給食施設等巡回指導

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	30	指定施設3を含む
一般給食施設	38	
計	68	

(4) 人材育成・支援事業

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行いました。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行いました。

種別	対象者	内容	回数
総会	伊賀市・名張市食改協	地区組織活動について 健康づくりのための食品表示等	4回
リーダー研修会	伊賀地区食改協	自主研修への場所及び情報提供 等	10回
木の芽会研修	木の芽会会員	乳製品を使った調理実習及び骨粗鬆症予防	1回

イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市栄養士	・研修会 ・食生活改善員養成講座 ・助言 等	4回 3回 3回
地域活動栄養士	・研修会 ・会員研修への場所及び情報の提供 ・啓発媒体等の提供	3回
職域栄養士等	・研修会	1回

2 栄養施行事務事業

(1) 栄養表示等相談・指導

健康増進法第26条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第32条の2に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行いました。

内容	対象者	件数
栄養表示指導	事業者	1件
栄養表示相談	事業者	2件
虚偽誇大広告相談	事業者	1件

(2) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施しました。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲)病態別	(再掲)訪問による	栄養指導	(再掲)病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	1	0	0	0	0
20歳未満	0	0	0	0	0
20歳以上	3	2	0	598	0